



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年1月25日

上場会社名 株式会社幸楽苑ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 7554 URL <http://www.kourakuen.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新井田 昇  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長 (氏名) 久保田 祐一 (TEL) 024-943-3351  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	31,000	5.2	1,565	—	1,498	—	1,393	—
30年3月期第3四半期	29,459	3.4	45	△87.9	35	△93.4	△487	—

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,348百万円( —%) 30年3月期第3四半期 △462百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	93.79	93.50
30年3月期第3四半期	△32.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	18,883	5,272	27.8
30年3月期	18,044	3,806	20.9

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 5,251百万円 30年3月期 3,779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	5.00	—	0.00	5.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 31年3月期(予想) : 期末 未定

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,517	5.0	1,565	—	1,498	—	946	—	63.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	16,774,841株	30年3月期	16,774,841株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	1,853,892株	30年3月期	1,929,891株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	14,853,806株	30年3月期3Q	14,814,094株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	8
(1) 販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成30年4月1日から平成30年12月31日まで)におけるわが国の経済は、雇用環境や所得環境の改善により緩やかな回復傾向にあるものの、米中等貿易摩擦の激化などの不確実性が懸念される等、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

外食産業におきましては、原材料価格の上昇や物流費等の上昇に加え、社会構造の変化や消費者の生活防衛意識の高まりを背景に、業種・業態を超えた顧客・人材確保競争が激化し、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような当社グループを取り巻く環境と中長期的な経営戦略を踏まえ、長期的かつ安定的な企業価値の向上を図ることを企業目的として、「味の改革」「マーケティング手法の抜本的転換」「保有資産の活用と店舗ポートフォリオの最適化」「筋肉質な経営」の4つの変革を掲げ、食の安全・安心の実現と「新幸楽苑」に向けた施策を推し進めてまいりました。

この結果、売上、収益とも予算を上回る伸びを実現し、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は31,000百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益1,565百万円(前年同期比1,520百万円増)経常利益1,498百万円(前年同期比1,463百万円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,393百万円(前年同期比1,880百万円増)と増収増益となりました。また、当第3四半期連結会計期間末のグループ店舗数は538店舗(前年同期比18店舗減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。金額については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んで表示しております。

## ① ラーメン事業

ラーメン事業においては、「味の改革」として、美味しさを追求したコア商品の「あっさり中華そば」と「ギョーザ」のブラッシュアップを図り、「鶏豚濃厚合わせダシ 新・極上中華そば」、「肉と肉汁あふれる新・餃子『極』」を発売いたしました。また、「苫小牧発 味噌カレーらーめん」「野菜担担麺」等の期間限定商品を新たに加えるとともに、「つけめん食べ比べ」「幻のらーめん『崑伝』復活」「幸楽苑ファン感謝祭」「年越し肉中華そば」等のイベントにより客数・売上の向上に努めてまいりました。

店舗展開につきましては、既存ドミナントエリアの強化を狙いとして「幸楽苑」10店舗(ロードサイド7店舗、ショッピングセンター内フードコート3店舗)の出店、フランチャイズ店2店舗の直営店への転換、スクラップ21店舗(ステーキ業態へ10店舗転換)、スクラップ・アンド・ビルド1店舗を実施いたしました。なお、店舗数は、直営店504店舗(前年同期比32店舗減)となりました。

この結果、売上高は28,141百万円(前年同期比2.2%減)となりましたが、「働き方改革」の推進を目的とした店舗営業時間の短縮、就労コントロール推進による販管費の削減等により、営業利益は3,566百万円(同260.5%増)と大幅な増益となりました。

## ② その他の事業

その他の事業は、フランチャイズ事業(ラーメン業態のフランチャイズ展開)、その他外食事業(洋食業態)の店舗展開、損害保険及び生命保険の代理店業務を行っております。

フランチャイズ事業につきましては、海外に2店舗出店するとともに、国内1店舗のスクラップ、2店舗のフランチャイズ店から直営店への転換により、店舗数は18店舗(国内13店舗、海外5店舗)となり、その他外食事業につきましては、「保有資産の活用と店舗ポートフォリオの最適化」の施策として、ラーメン業態からの転換を10店舗で実施し、「いきなり!ステーキ」直営店16店舗となりました。

この結果、その他の事業の売上高は2,859百万円(前年同期比147.6%増)となりましたが、営業利益は業態転換費用等の増加により146百万円(前年同期比3.9%減)となりました。

なお、平成30年7月27日開催の当社取締役会決議に基づき、平成30年12月1日を効力発生日として、保険代理店業務を行っておりました当社の連結子会社である株式会社デン・ホケンの事業譲渡と吸収合併を実施し、株式会社デン・ホケン同日付にて解散いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,083百万円増加し、4,299百万円となりました。これは、現金及び預金が960百万円、売掛金が132百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて244百万円減少し、14,583百万円となりました。これは、リース資産が133百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて838百万円増加し、18,883百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて182百万円減少し、6,996百万円となりました。これは、買掛金が413百万円、未払法人税等が240百万円増加し、一年内返済長期借入金が644百万円、未払費用が265百万円、店舗閉鎖損失引当金が114百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて444百万円減少し、6,613百万円となりました。これは、長期借入金が101百万円、固定負債「その他」に含まれるリース債務が203百万円、リース減損勘定が148百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて627百万円減少し、13,610百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,466百万円増加し、5,272百万円となりました。これは、利益剰余金が1,393百万円増加、自己株式が101百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成30年10月26日に公表しました平成31年3月期の連結業績予想を変更し、公表しております。詳細につきましては、本日公表の「平成31年3月期 通期業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,878,548	2,838,964
売掛金	362,147	494,816
たな卸資産	292,000	364,793
その他	683,695	600,952
流動資産合計	3,216,392	4,299,527
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,295,315	4,359,536
土地	1,771,327	1,771,327
リース資産(純額)	3,029,929	2,896,110
その他(純額)	697,957	652,463
有形固定資産合計	9,794,529	9,679,437
無形固定資産	125,906	167,535
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,180,235	2,164,799
その他	2,728,757	2,580,713
貸倒引当金	△1,325	△8,580
投資その他の資産合計	4,907,667	4,736,933
固定資産合計	14,828,103	14,583,907
資産合計	18,044,495	18,883,434
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,323,033	1,736,160
1年内返済予定の長期借入金	1,403,293	758,772
未払費用	2,197,296	1,931,812
未払法人税等	66,616	306,626
店舗閉鎖損失引当金	141,394	27,232
販売促進引当金	—	56,160
その他	2,048,159	2,180,091
流動負債合計	7,179,792	6,996,856
固定負債		
長期借入金	3,253,333	3,152,326
退職給付に係る負債	136,543	141,642
資産除去債務	812,309	827,606
その他	2,855,845	2,492,220
固定負債合計	7,058,031	6,613,795
負債合計	14,237,824	13,610,652

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,988,273	2,988,273
資本剰余金	2,995,723	3,017,515
利益剰余金	409,534	1,802,754
自己株式	△2,568,155	△2,466,349
株主資本合計	3,825,375	5,342,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	944	968
為替換算調整勘定	69,916	—
退職給付に係る調整累計額	△117,113	△91,709
その他の包括利益累計額合計	△46,252	△90,740
新株予約権	27,548	21,329
非支配株主持分	—	—
純資産合計	3,806,671	5,272,781
負債純資産合計	18,044,495	18,883,434

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	29,459,202	31,000,742
売上原価	8,168,702	8,809,767
売上総利益	21,290,499	22,190,974
販売費及び一般管理費	21,245,026	20,625,346
営業利益	45,472	1,565,628
営業外収益		
受取利息	9,016	9,583
固定資産賃貸料	303,621	414,771
その他	93,141	104,795
営業外収益合計	405,779	529,150
営業外費用		
支払利息	61,895	45,337
固定資産賃貸費用	282,206	417,905
その他	71,863	132,563
営業外費用合計	415,965	595,807
経常利益	35,287	1,498,970
特別利益		
受取損害賠償金	11,735	—
事業譲渡益	—	155,000
為替換算調整勘定取崩益	—	99,140
その他	13,826	113,684
特別利益合計	25,561	367,824
特別損失		
投資有価証券評価損	14,222	58,290
減損損失	431,956	1,688
店舗閉鎖損失引当金繰入額	89,899	—
その他	45,687	27,798
特別損失合計	581,766	87,776
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△520,918	1,779,018
法人税、住民税及び事業税	61,050	284,037
法人税等調整額	△94,217	101,761
法人税等合計	△33,167	385,799
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△487,750	1,393,219
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△487,750	1,393,219



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△487,750	1,393,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	490	24
為替換算調整勘定	681	△69,916
退職給付に係る調整額	23,875	25,404
その他の包括利益合計	25,046	△44,488
四半期包括利益	△462,703	1,348,731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△462,703	1,348,731
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. その他

## (1) 販売の状況

## ① 品目別販売実績

(単位：千円)

品目	前第3四半期 自平成29年4月1日 至平成29年12月31日		当第3四半期 自平成30年4月1日 至平成30年12月31日		(参考)前期 自平成29年4月1日 至平成30年3月31日	
	売上高	百分比	売上高	百分比	売上高	百分比
直営店売上		%		%		%
らーめん類	11,765,635	39.9	14,859,995	47.9	15,155,452	39.3
セット類	14,081,947	47.8	9,878,426	31.9	18,628,138	48.3
ギョーザ	1,453,067	4.9	1,821,909	5.9	1,834,766	4.7
ごはん類	448,149	1.5	740,888	2.4	585,991	1.5
ドリンク類	635,716	2.2	665,035	2.1	810,774	2.1
洋・和食類	77,789	0.3	2,090,384	6.7	253,224	0.7
その他	436,864	1.5	455,842	1.5	569,455	1.5
計	28,899,169	98.1	30,512,482	98.4	37,837,803	98.1
F C店等材料売上	439,213	1.5	402,389	1.3	588,033	1.5
ロイヤリティ収入	57,424	0.2	54,127	0.2	74,775	0.2
その他	63,393	0.2	31,741	0.1	76,311	0.2
合計	29,459,202	100.0	31,000,742	100.0	38,576,924	100.0

- (注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。  
 2. 連結子会社株式会社デン・ホケンは、平成30年12月1日付にて解散いたしました。  
 3. 千円未満は切り捨てて表示しております。

## ② 地域別販売実績

(単位：千円)

地域別	前第3四半期 自平成29年4月1日 至平成29年12月31日			当第3四半期 自平成30年4月1日 至平成30年12月31日			(参考)前期 自平成29年4月1日 至平成30年3月31日		
	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数
		%	店		%	店		%	店
北海道	279,192	1.0	6	155	0.0	-	314,370	0.8	1
東北	8,425,308	29.1	143	9,713,558	31.8	149	11,208,209	29.6	144
関東	14,710,977	50.9	279	15,243,267	50.0	276	19,254,927	50.9	275
東海	2,517,704	8.7	52	2,842,156	9.3	49	3,279,090	8.7	48
北陸甲信越	2,028,553	7.0	40	2,104,300	6.9	38	2,625,747	6.9	37
関西	566,197	2.0	12	449,059	1.5	8	714,497	1.9	8
中国・四国	371,236	1.3	6	159,985	0.5	-	440,960	1.2	6
計	28,899,169	100.0	538	30,512,482	100.0	520	37,837,803	100.0	519

- (注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。  
 2. 千円未満は切り捨てて表示しております。